

肝細胞癌は罹患数、死亡数こそ減りつつあるが、いまだ予後の悪い癌であることには変わらない。近年の治療法、とくに薬物療法の進歩はめざましい。なかでも複合免疫療法の台頭は薬物療法の臨床を大きく変えつつある。まず、分子標的薬治療に習熟した医師にとっても、複合免疫療法は異次元の治療である。肝細胞癌診療を行う医師は、外科医、内科医を問わず免疫関連/介在性有害事象への対応を否応なしに迫られるようになった。個人が診療する患者数の減少もあり、情報の共有がとても肝要である。また、進行癌のみならず、早期癌における補助療法や、経カテーテル肝動脈塞栓術との併用など、複合免疫療法への期待は日々、大きくなりつつある。新たに borderline resectable という概念が導入されたのも、薬物療法の進歩により、術前療法の可能性や conversion surgery の機会が増えたからという側面が大きい。そのようななか、肝細胞癌の集学的治療はとてもタイムリーな特集であった。

肝障害を背景にもち、再発を繰り返しながら長期にわたる闘病生活を余儀なくされる肝細胞癌患者の診療において、同時的のみならず異時的な集学的治療のあり方について、肝細胞癌診療に携わる先生方の明日からの診療に本特集がお役に立てば本望である。

(加藤 直也)

臨牀 消化器内科® Vol. 39 No. 5

©2024 年 4 月 20 日発行

定価 3,300 円
(本体 3,000 円 + 税 10%)

- ・2024 年 年間購読料(増刊号含む 13 冊, 税込)
冊子版 43,450 円
電子版(個人のみ)43,450 円
冊子版 + 電子版(個人のみ)48,950 円
(詳しくはホームページをご覧ください)
- ・年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社までお申し込みください。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

ホームページ <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2024. Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所/株式会社 文栄社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話 03-3814-8541